

第617回

九州朝日放送番組審議会議事録

—— 2019年10月度 ——

- ◇ 開催日
2019年10月15日(火)
- ◇ 議題
＜テレビ番組＞
「シリタカ！」
放送日：8月20日（火）夕方6：15～よる7：00
- ◇ その他
「2019年度上期の番組種別の公表報告」

第617回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 2019年10月15日(火)午後3時30分～5時05分

2. 開催場所 九州朝日放送 本社役員会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 7名

委員長	池田 勝
副委員長	戸田 康一郎
委員	守田 有理子
委員	赤木 由美
委員	山崎 靖
委員	中山 裕二
委員	石井 靖子

欠席委員数 1名 (レポート代読)

放送事業者側出席者名

代表取締役社長	和 氣 靖
常務取締役	笹 栗 哲 朗
取締役 報道情報局長	佐 伯 拓 史
ラジオ局長	坂 井 剛
総合編成局 総合編成局次長	
兼テレビ編成部長	大 保 一
報道情報局 報道情報センター長	川 崎 浩 司
報道情報局 報道センター	
シリタカ!プロデューサー	諫 山 建太郎
番組審議会事務局長兼視聴者・広報室長	井 上 千 秋
番組審議会事務局 (視聴者・広報室)	松 永 俊 郎

4. 議 題

- (1) テレビ番組「シリタカ！」
　　＜放送日＞ 8月20日（火）夕方6：15～よる7：00
- (2) 2019年度上期の番組種別の公表報告
- (3) 2019年10月・11月 ラジオ・テレビ番組編成状況の報告
- (4) 2019年9月 視聴者・聴取者応答状況の報告
- (5) その他

5. 議事の概要

◎委員の意見（概要）

委員からは、

- 内容が凝縮され、バラエティーに富み、知らない知識を得られる良い情報番組だと思った。「シリタカ！」とのネーミングにふさわしい好奇心を刺激する番組だと思った。「まいにちの知りたい！に、まっすぐ。」とのキャッチフレーズどおり、まっすぐに色々な情報が紹介されていた。
- 次々と情報が出てくる構成は、まさに「攻めている」との印象を受けたし、メインMCも「攻めている」と思った。
- 夕方帯は小中高生も番組を見ている。いじめが大きな社会問題になる中で、福岡市が開始したLINEによるいじめ相談窓口の話題や「いじめゼロサミット2019」の話題は、テレビ番組としては非常に有効だと感じた。
- 福津市のカニの産卵の話題は、見事に産卵や幼体の放出シーンが映し出されており、感動と共に思わず笑って番組を見ることができた。人間が作った生活道路が自然の生態系を脅かしていることにも言及されていて良かった。
- 「シリスポ」（スポーツのコーナー）は、福岡ソフトバンクホークスのファンの心をつかむコーナーになっていたと思う。全国のプロ野球ニュースでは取り上げられないこぼれ話はとても楽しめた。明石選手が家族の誕生日に打ったホームランボールを探していることをテレビで呼びかける試みは、ローカル番組ならではのと思った。
- これまでの審議会ではいくつかの報道番組を審議したが、毎回しっかりと取材に基づく番組が構成されており、感心していた。テレビの情報や取材は「シリタカ！」のような番組からつながり、深掘りされ特集番組等になっていくのだと理解できた。
などの評価を頂きました。

一方、気になる点や望むこととして、

- 夕方6時台の同じ時間帯に在福の各局ともローカルの情報番組を編成しているが、「シリタカ！」の視聴者層はどこなのかという疑問が残った。
- 特集「“見守り活動”に密着 親も知らない夜遊びの実態」で繁華街をパトロールする日本ガーディアン・エンジェルスの様子が紹介されていたが、この活動を通じて何を伝えたいのか、もう少し深掘りして欲しかった。少し表面的な取材になっている印象を受けた。

- メイン MC の言葉遣いが少し気になった。「天候との付き合い方を考えていかなくてはならない」とのコメントは、少しアバウトな印象を受けた。電波に乗せて発信するコメントには細かい気配りが必要だと思った。

などの批評や提言等を頂きました。

これらに対して、担当者からは、

- 想定している視聴者層は主に子育て中の主婦層だが、実際に番組をご覧頂いているのは年配の方が多い。子どもが学校から帰宅する時間でもあり、できるだけ若い世代の人たちに見てもらえるよう、番組作りには新たな挑戦・工夫をしている。例えば、深夜のバラエティー番組を担当していたアナウンサーを抜擢し、視聴者の幅をより広げたいと考えている。
- 昔とは違い、技術革新等で生中継が容易に可能となった。スタジオ展開や色々なニュースの伝え方も多様化したことから、幅広い年齢層の視聴者に支持される番組にしていきたいと考えている。
- 北九州市の夜の繁華街をパトロールする日本ガーディアン・エンジェルスのお話もだが、個々のニュースや事案について掘り下げが不十分であったり、少し表面的だどのご指摘もあった。「福岡市子ども LINE 相談」のお話では、もう少し掘り下げが必要だったと思う。今後のニュース作りに役立てていきたい。

などの説明をしました。